

# Point

J R 東海 労 大 阪 修 繕 車 両 所 分 会 分 会 情 報  
No. 213 2015. 09. 07.  
発行責任者 乾 眞規  
編集責任者 教 宣 部

## 新幹線関西地本へ職場諸要求を提出！！

9月4日、私たち大阪修繕車両所分会は、新幹線関西地方本部に「2015年度職場諸要求」として、大きく分けて①労働時間に関する要求②通勤に関する要求③検修員詰所・更衣室・ワーキングルーム・臨修庫・研削庫に関する要求④その他の諸要求の4項目を提出しました。

**会社は、「業務全般にわたる低コスト化の徹底や効率的な業務運営体制の構築等に不断に取り組むことを通じて、経営体力を強化していく必要がある」と考えを主張！**

会社は、8月19日に行われた2015年度協約・協定改定第1回団体交渉の中で、平成27年度第1四半期の輸送状況は、ビジネス・観光ともにご利用が順調に推移したことから新幹線の輸送人キロが前年同期比で104.5%、在来線の輸送人キロは前年同期比で100.3%となった。また、第1四半期における単体の運輸収入は、前年同期比4.0%増（118億円増）の3101億円となった。目下の経営や輸送の状況は概ね良好であると言えるが、経済や景気動向の先行きが不透明な中で、超電導リニアによる中央新幹線の建設や名古屋駅における JR ゲートタワー計画をはじめとする次世代へ向けた経営課題に着実に対処していくためには、引き続き安全安定輸送の確保を最優先に、サービスの一層の充実を図るとともに、業務全般にわたる低コスト化の徹底や効率的な業務運営体制の構築等に不断に取り組むことを通じて、経営体力を強化していく必要があることには変わりませんと考えを主張しました。つまり、今後もどんどん効率化をやっていくということです。

すでに運用を開始した車両データを活用した検修体制の見直し、新大阪支所の廃止、新大阪駅引上線の検修業務の業務移管、今年度中に計画されている交番検査の周期延伸等々、ますます進む効率化で安全が損なわれたりしないのでしょうか？また、社員の健康が損なわれたりしないのでしょうか？

**明るく働きやすい職場を創るために  
みんなで声を上げていきましょう！**